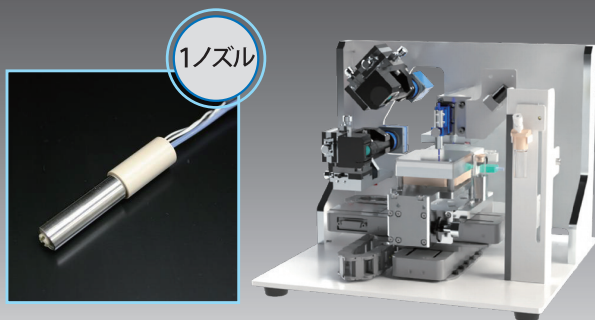


# MICROJET Perovsシリーズ



## 高耐液インクジェット塗布装置

### ペロブスカイト層塗布用



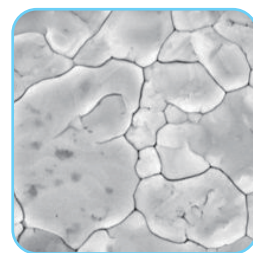
シングルノズルヘッド搭載  
PerovsJet



マルチノズルヘッド搭載  
PerovsPrinter

#### 特徴

- 1 耐溶剤性 (DMF、DMSO、NMP) に優れたヘッド搭載
- 2 市販のグローブBOXに入るコンパクトサイズ
- 3 液滴の飛翔観察装置を搭載
- 4 乾燥評価用の加熱テーブルを搭載
- 5 ビットマップ印刷に対応

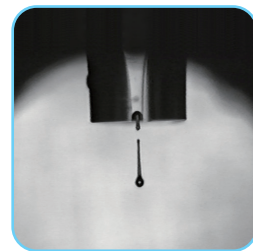


ペロブスカイト溶液の薄膜形成例  
(SEM画像)

高耐液  
ヘッド

#### 用途例

- ペロブスカイト層の塗布
- 有機半導体やセンサー等の電子デバイスの試作
- ナノ金属インクによる回路形成
- マイクロレンズ作製や薄膜塗布



飛翔液滴観察機能

※液によって安定吐出しがない場合があります  
※写真と実際の装置は異なる場合があります  
※仕様は予告なしに変更することがあります

株式会社 マイクロジェット

本社 長野県塩尻市大門五番町79-2 支社 東京都国分寺市南町3-11-17 2F mj-sales@microjet.co.jp www.microjet.co.jp



# PerovsJet<sup>®</sup> / PerovsPrinter概仕様

機種名	PerovsJet	PerovsPrinter
装置構成	本体、電装ユニット(ステージコントローラ、ヘッドコントローラ、制御PC内蔵)、モニター、キーボード、マウス	本体、電装ユニット(ステージコントローラ、ヘッドコントローラ)、制御PC、モニター、キーボード、マウス
装置サイズ(本体)	W355×D350×H291[mm] 但し、ケーブル等突起部を除く	W500×D500×H587[mm] 但し、ケーブル等突起部を除く
装置重量(本体)	14 [kg]	37 [kg]
搭載ヘッド ※詳細は下段参照	GlassJet 1個	コニカミノルタ株式会社製 高耐液ヘッド 1個
吐出液滴量	下段の搭載ヘッド参照 ※ヘッド種類や使用する液種による	約6pL
適応粘度範囲	下段の搭載ヘッド参照 ※ヘッド種類や使用する液種による	8~12mPa・s
吐出液	DMF、DMSO、NMP、 $\gamma$ -ブチロラクトン、アルコール、水など (主溶媒として)	溶剤、UV、オイル、DMF、DMSO、NMPなど(主溶媒として)
分注・パターンニング内容	分注、スポッティング、点・線・面のパターンニング ビットマップ印刷(オプション)	ビットマップ印刷
分注・パターンニング領域	W70×D78[mm] テーブルサイズ:W75XD82[mm]	W100×D100[mm] テーブルサイズ:W130XD150[mm]
搭載可能基板厚み	最大10mm	
ワーク位置合わせ	テーブル観察カメラによる高精度な位置合わせ	アプリケーションからの印刷開始座標指示 (テーブル観察カメラによる位置合わせ機能なし)
テーブル機能	吸着式加熱テーブル、手動テーブル回転機能(基板アライメント調整)	着磁テーブル
テーブル加熱機能	温度制御範囲:室温~105°C (温度プロファイル制御可能 ※ 別途ヒータコントローラメーカー提供のアプリケーションにて)	なし (オプション設定)
ステージ移動精度 (繰り返し位置決め精度)	±10 $\mu$ m以内	±20 $\mu$ m以内
飛翔液滴観察機能	カメラ(モノクロ)、発光部	なし (オプション設定)
電源・消費電力	単相AC100V±10% 600W以下	単相AC100V±10% 1500W以下
使用環境	15~30°C ~70%RH(結露無きこと)	
オプション	ビットマップ印刷、グローブボックス 等	テーブル加熱機能、飛翔液滴観察機能 等

## PerovsJet<sup>®</sup> 搭載ヘッド

ヘッド種類		特徴	ヘッドヒータ	適応粘度[mPa・s]	吐出液滴量[nl/滴]
GlassJet ヘッド	GJHBシリーズ	低粘度、高表面張力液を吐出	無	0.5~10	10~1100
	GJHDシリーズ	加熱せずに高粘度液を吐出	無	2~40	10~1000
	GJHEシリーズ	高粘度液を加熱して吐出	有	2~40 (非加熱) 2~150 (加熱)	40~1000

※液種によっては安定吐出できない液があります。

※液滴量により適応粘度目安は異なります。

※上記仕様は予告なしに変更することがあります。